

冬季の下痢と呼吸器病を予防しましょう！

冬季は、子牛・成牛ともに下痢や呼吸器病が発生しやすくなります。
発生すると、発育不良、泌乳牛では乳量減少、重症例では死亡するなど、
大きな経済的損失を引き起こしますので注意してください。

◆ 主な原因ウイルス

牛コロナウイルス病

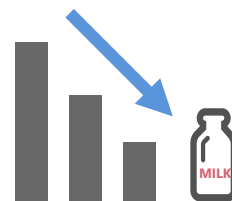
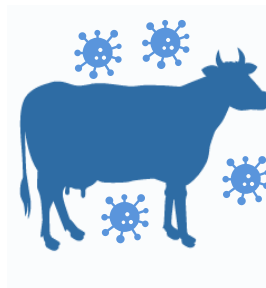
子牛: 黄色~灰白色の水様性下痢
成牛: 暗緑色or黒色の水様性下痢
鮮血が混じる場合あり
乳量減少、咳、鼻水等

牛ロタウイルス病

子牛: 黄色or黄白色の水様性下痢
1~2週齢の新生子牛で多発
成牛: まれに集団下痢を起こす

牛RSウイルス病

子牛だけでなく成牛でも発生
発熱、咳、呼吸促拍、皮下気腫
乳量減少等



◆ 予防対策

- ✓ ワクチン接種
- ✓ 清潔な環境づくり
- ✓ 子牛を寒さから守るための管理
(カーフハッチ、ジャケット、保温用ヒーター、こまめな敷料交換)
- ✓ 農場に病気を持ち込まない・持ち出さない
(出入りする人・車両・物の消毒を徹底)
- ✓ 導入牛の隔離と健康観察
- ✓ 早期発見・早期治療

異状を感じたら、すぐに診療獣医師または、
中丹家畜保健衛生所まで連絡をお願いします。